

2026年 5月
但馬信用金庫

但馬信用金庫が掲げる「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の
2025年度における取組状況について

当金庫では、お客さまのニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めるための行動指針として、2017年9月に「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を掲げ、当金庫の全ての役職員が遵守し、業務運営に取り組んでまいりました。

今般、本方針の取組状況をご確認いただくため、下記のとおり公表いたします。また当金庫は今後も定期的に取り組状況や取組成果を検証・公表し、引き続き地域のお客さまからの信頼を第一に、真にお客さまのニーズに合った金融商品・サービスの提供に努めてまいります。

【取組方針1】

お客さまの最善の利益の追求

当金庫は、高い専門性と職業倫理をもってお客さまの最善の利益を図るため、お客さまのご意向やライフプランに応じた適切な金融商品・各種サービスの提供を行ってまいります。また、お客さまの中長期的な資産形成と安定的な資産運用を実現していくため、適切な情報提供およびアフターフォロー等を行ってまいります。

なお、当金庫はお客さまのお取引に際し、お客さま本位の良質な金融商品・各種サービスの提供を行い、お客さまの最善の利益を図ることにより、当金庫の安定したお客さま基盤と収益の確保につなげていくことを目指してまいります。

(1) 長期的で安定した資産形成への寄与

【投資信託】

当金庫では、分配頻度を抑えた運用効率の良いファンドを多数取り揃えております。またNISA（少額投資非課税制度）の取り扱いも行っており、長期運用・少額積立・分散投資による安定的な資産形成のサポートに努めております。

【生命保険】

お客様の多様なニーズにお応え出来るよう、幅広いカテゴリーの商品を取り扱っており、保険商品が持つ「使う」・「増やす」・「遺す」・「贈る」といった機能を活かし、お客様の長期的な資産形成ニーズにお応えしております。

(2) お客様の意向と実情に照らして適切な金融商品・サービスの提供

金融商品・サービスのご案内を行う際は、お客様の資産形成に関するお考え、投資目的、知識・経験・資産状況などを十分に把握したうえで、お客様の資産形成にとって最適な金融商品・サービスをご提供できるよう努めております。

【取組方針2】

利益相反の適切な管理

お客様の利益が不当に害されることがないように、お客様との取引について利益相反管理を適切に行ってまいります。なお、利益相反管理につきましては、別に公表しております「利益相反管理方針」に基づいて対応いたします。

【取組方針3】

手数料等の明確化

お客様にご負担いただく手数料やその他費用について、分かりやすく説明してまいります。また、お客様にご負担いただく手数料の他に保険会社等から当金庫に支払われる手数料についても分かりやすく説明するよう努めてまいります。

(1) 商品提供会社から当金庫に支払われる手数料情報の開示による透明性の確保

【投資信託】

投資信託の販売にあたっては、商品パンフレット・目論見書による手数料の開示に加え、特に手数料に関する情報を詳細に記した「重要情報シート」によるご案内を行っており、常にお客様の適正な投資判断に資するよう心掛け、適切な販売に努めております。

【生命保険】

保険商品のご提案にあたっては、商品パンフレット・契約概要・注意喚起情報等による重要事項説明に加え、「重要情報シート」により保険会社から当金庫に支払われる手数料情報を開示し、販売にあたっての透明性を確保しております。

【取組方針4】

重要な情報の分かりやすい提供

金融商品の内容やリスク・取引条件・想定するお客さまの属性・商品の選定理由などの情報について、お客さまの知識・経験等に十分に配慮した上で、重要情報シート等を用いて分かりやすく丁寧な説明を行ってまいります。また、経済環境・市場動向等の変化やお客さまのご意向の変化に応じて、適切な情報の提供を行ってまいります。

(1) お客さまに応じた金融商品・サービス、リスク・市場動向等の分かりやすい情報の提供

金融商品・サービス、リスク・市場動向等の情報提供にあたっては、お客さまの資産状況・取引経験・金融知識等を十分に考慮の上、お客さまの意向と実情に合わせて、図・表・グラフ等の資料を用いながら分かりやすい金融情報を提供させていただくよう努めております。

(2) お客さまのニーズや取引の目的に合致した金融商品・サービスの提供

お客さまにとって最適な金融商品・サービスを提供させていただくため、お客さまのご投資のご意向について様々な角度から聴取させていただき、お客さまの真の運用ニーズを正しく把握するとともに、幅広いカテゴリーの商品を多数取り揃え、お客さまにとって最適な金融商品・サービスの提供に努めております。

【取組方針5】

お客さまにふさわしいサービスの提供

当金庫は、お客さまの資産状況・運用経験・知識および運用目的・ご意向等を十分にお聞きしたうえで、ライフプランも踏まえて適合性を判断し、お客さまにふさわしい金融商品・各種サービスのご提案を行ってまいります。運用経験の少ないお客さまやご高齢のお客さまには、商品特性・リスク等を十分に理解していただくため、より丁寧で分かりやすい説明を行ってまいります。また、お客さまの多様なニーズに応え、最適な商品を選択いただけるよう商品ラインアップの充実にも努めてまいります。

なお、当金庫は、金融商品の提供・管理における顧客本位の業務運営の質を向上させるため、金融商品の組成に携わる金融事業者とも連携し、プロダクトガバナンス(お客さまの最善の利益に適った商品提供等を確保するためのガバナンス)を確保してまいります。

【投資信託】

＜投資信託カテゴリー別ファンド比率＞

カテゴリー	ファンド数	比率
海外債券	4	7.02%
国内外債券	1	1.75%
国内外資産複合	14	24.56%
国内株式(インデックス運用)	6	10.53%
国内株式(アクティブ運用)	3	5.26%
国内外株式(インデックス運用)	1	1.75%
国内外株式(アクティブ運用)	7	12.28%
海外株式(インデックス運用)	8	14.04%
海外株式(アクティブ運用)	6	10.53%
国内不動産投信	2	3.51%
国内外不動産投信	1	1.75%
海外不動産投信	2	3.51%
国内外その他資産	2	3.51%
合計	57本	100.00%

＜分配回数別ファンド比率＞

決算分配回数	ファンド数	比率
年12回	12	21.05%
年4回	2	3.51%
年2回	5	8.77%
年1回	38	66.67%
合計	57本	100.00%

(2026年3月末現在)

【生命保険】

＜生命保険カテゴリー別商品比率＞

カテゴリー	支払方法	商品数	比率
個人年金保険	一時払型	4	13.79%
	積立型	2	6.90%
変額終身保険	積立型	1	3.45%
終身保険	一時払型	11	37.91%
	積立型	2	6.90%
医療保険	平準払型	2	6.90%
がん保険	平準払型	2	6.90%
介護年金保険	平準払型	2	6.90%
就業不能保障保険	平準払型	1	3.45%
学資保険	一時払型	1	3.45%
	積立型	1	3.45%
合計	—	29商品	100.00%

(2026年3月末現在)

【取組方針6】

職員に対する適切な動機づけ

お客様の多様なニーズにお応えするために商品や投資環境に関する知識・スキルの強化、コンサルティング能力向上に向けた教育・研修の充実に努めてまいります。また、「お客様本位の業務運営」の定着・徹底に向けた業績評価制度の整備に努めてまいります。

(1) 職員に対する教育・指導と総合的な業績評価・人事考課の運営

金融商品・サービス提供にかかる職員の能力向上に向け、昨年度においても窓口係および渉外係等の営業職員を対象として、様々な研修を実施しました。

また、総合的な業績評価・人事考課の運営に向けて業績評価基準の見直しを行い、お客様本位の業務運営を目的とした様々な評価要素を盛り込んだ業績評価・人事考課制度とすることで職員の動機づけを行い、真にお客様本位のニーズに合った金融商品・サービスを提供する販売態勢の構築に努めております。

以 上

1. 【共通KPI（投資信託）】

共通KPIは、お客さまが顧客本位の金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶうえで、各事業者間の比較可能な共通の指標です。

当金庫では投資信託の共通KPIについて、2018年度から毎年3月末基準で各指標を公表しております。

(1) 投資信託の運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有されているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しております。

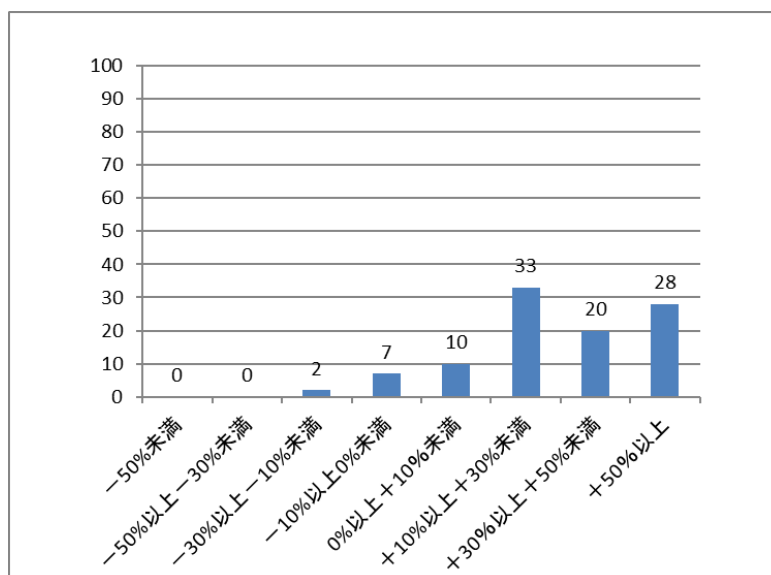
2026年3月末時点で、「91%」のお客さまの運用損益がプラスとなっております。

運用損益区分別では、「+10%以上、+30%未満」のお客さまの比率が最も高く、33%となっております。

投資信託の運用損益別顧客比率

(2026年3月末 現在)

【運用損益の区分】	顧客数	割合		
+50%以上	185	28%	小計	91%
+30%以上+50%未満	137	20%		
+10%以上+30%未満	221	33%		
0%以上+10%未満	73	10%		
-10%以上0%未満	52	7%	小計	9%
-30%以上-10%未満	14	2%		
-50%以上-30%未満	0	0%		
-50%未満	3	0%		
合計	685	100%	合計	100%



基準日 : 2026年3月末時点

運用損益 : (基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売付金額
-累計買付金額(含む消費税込の販売手数料))

運用損益率: 上記運用損益を基準日時点の評価額で除して算出

(2) 投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

当金庫がお客さまへ販売している投資信託のコスト・リターン及びリスク・リターンの平均値は、次のとおりです。

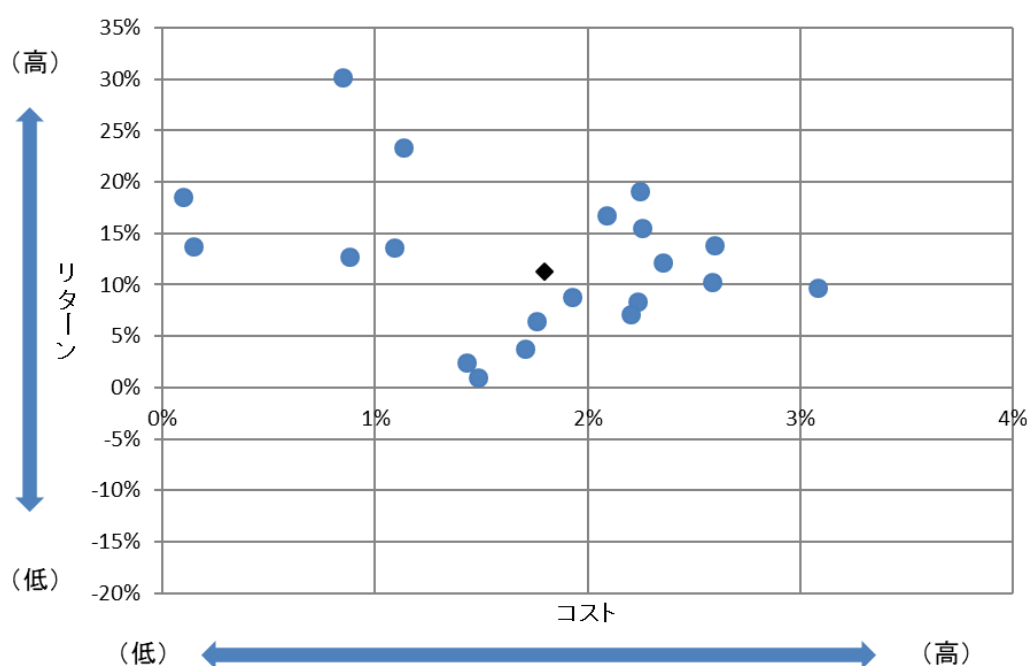
※投資信託の預り残高上位20銘柄(設定5年以上経過したファンド)が対象です。

2026年3月末現在で、残高上位20銘柄の平均コスト1.80%、平均リスク14.64%に対し、平均リターンは11.31%となりました。

投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン
(2026年3月末 現在)

順位	銘柄名	コスト	リターン	投資信託残高(円)
1位	新光 US-REIT オープン	2.23%	8.36%	169,108,111
2位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	0.96%	161,695,726
3位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	13.91%	118,393,188
4位	次世代米国代表株ファンド	2.26%	15.49%	112,124,303
5位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	9.70%	109,992,588
6位	三菱UFJ/マッコーリーグローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	1.76%	6.47%	107,896,478
7位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	12.76%	101,641,857
8位	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09%	13.66%	64,962,198
9位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	3.79%	63,862,677
10位	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	18.57%	62,929,647
11位	ゴールド・ファンド(為替ヘッジなし)	0.85%	30.25%	62,155,551
12位	日経平均高配当利回り株ファンド	1.13%	23.41%	57,912,986
13位	グローバルSDGs株式ファンド	2.35%	12.21%	43,169,297
14位	ニッセイ/パトナム・インカムオープン	2.20%	7.18%	39,600,110
15位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	16.75%	33,996,756
16位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	1.43%	2.43%	33,058,169
17位	グローバルAIファンド	2.59%	10.29%	32,516,362
18位	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	2.24%	19.08%	27,786,796
19位	DIAM高格付外債ファンド	1.93%	8.79%	24,746,714
20位	たわらノーロード 日経225	0.14%	13.78%	22,918,560
	合計			1,450,468,074

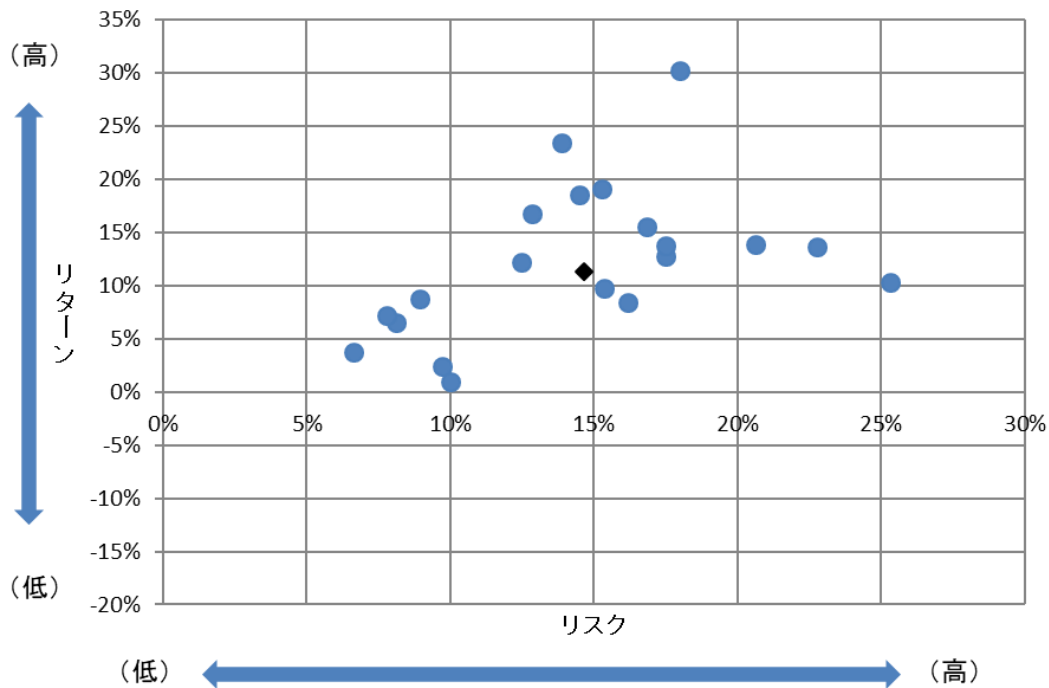
残高加重平均値	コスト	リターン
	1.80%	11.31%



投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン
(2026年3月末 現在)

順位	銘柄名	リスク	リターン	投資信託残高(円)
1位	新光 US-REIT オープン	16.16%	8.36%	169,108,111
2位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	10.02%	0.96%	161,695,726
3位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	20.63%	13.91%	118,393,188
4位	次世代米国代表株ファンド	16.85%	15.49%	112,124,303
5位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	15.34%	9.70%	109,992,588
6位	三菱UFJ/マッコーリー グローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8.12%	6.47%	107,896,478
7位	しんきんインデックスファンド225	17.50%	12.76%	101,641,857
8位	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	22.75%	13.66%	64,962,198
9位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	6.63%	3.79%	63,862,677
10位	たわらノーロード 先進国株式	14.50%	18.57%	62,929,647
11位	ゴールド・ファンド(為替ヘッジなし)	18.00%	30.25%	62,155,551
12位	日経平均高配当利回り株ファンド	13.88%	23.41%	57,912,986
13位	グローバルSDGs株式ファンド	12.47%	12.21%	43,169,297
14位	ニッセイ/バトナム・インカムオープン	7.80%	7.18%	39,600,110
15位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	12.86%	16.75%	33,996,756
16位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	9.72%	2.43%	33,058,169
17位	グローバルAIファンド	25.32%	10.29%	32,516,362
18位	AI(人工知能)活用型世界株ファンド	15.28%	19.08%	27,786,796
19位	DIAM高格付外債ファンド	8.95%	8.79%	24,746,714
20位	たわらノーロード 日経225	17.48%	13.78%	22,918,560
合計				1,450,468,074

残高加重平均値	リスク	リターン
	14.64%	11.31%



コスト : 基準日時点の販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値

リターン : 過去5年間のトータルリターン (年率換算)

リスク : 過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

2. 【共通KPI（外貨建保険）】

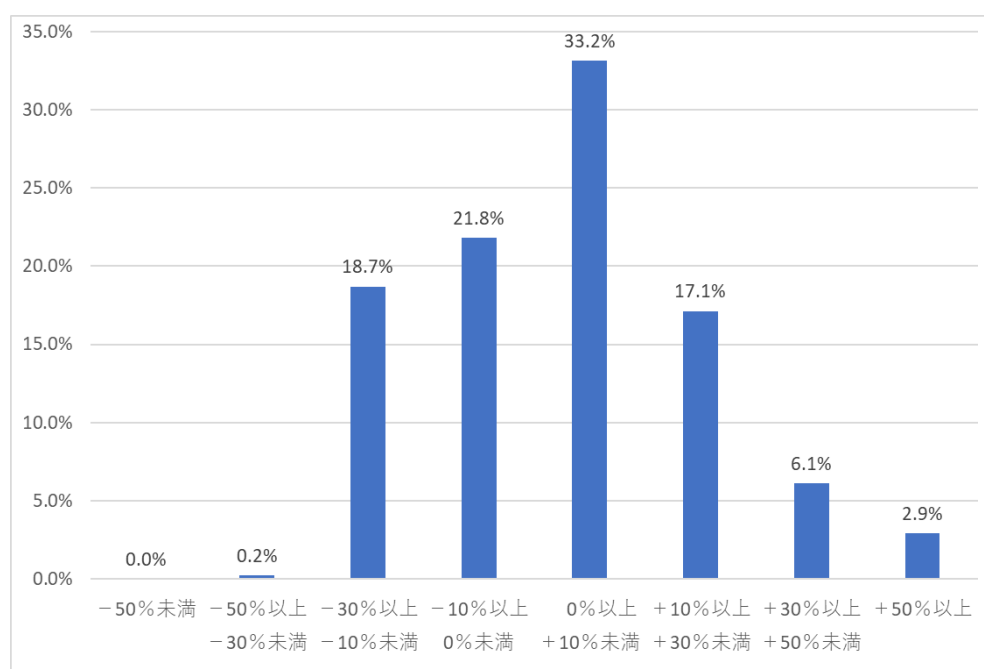
当金庫では外貨建保険の共通KPIについて、2024年度から毎年3月末基準の指標を公表しております。

(1) 外貨建保険の運用損益別顧客比率

2026年3月末時点において、当金庫で外貨建保険を保有いただいているお客さまの運用状況について、損益別の割合を表したものは次のとおりです。59.3%のお客さまの運用損益がプラスとなっております。

運用損益区分別では「0%以上、+10%未満」のお客さまの比率が最も高く、33.2%となっております。

運用損益区分	比率	契約件数
-50%未満	0.0%	0
-50%以上 -30%未満	0.2%	7
-30%以上 -10%未満	18.7%	608
-10%以上 0%未満	21.8%	709
0%以上 +10%未満	33.2%	1,078
+10%以上 +30%未満	17.1%	557
+30%以上 +50%未満	6.1%	198
+50%以上	2.9%	94
	100.0%	3,251



基準日 : 2026年3月末時点

運用損益 : (基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額) - 契約時点の一時払保険料
(いずれも円換算)

※解約返戻金額は、時価評価を行うため、金利変動による市場価格調整(MVA)は反映する。

運用損益率 : 上記運用損益を契約時点の一時払保険料(円換算)で除して算出

(2) 外貨建一時払保険保有銘柄(契約開始後60ヵ月以上)のコスト・リターン

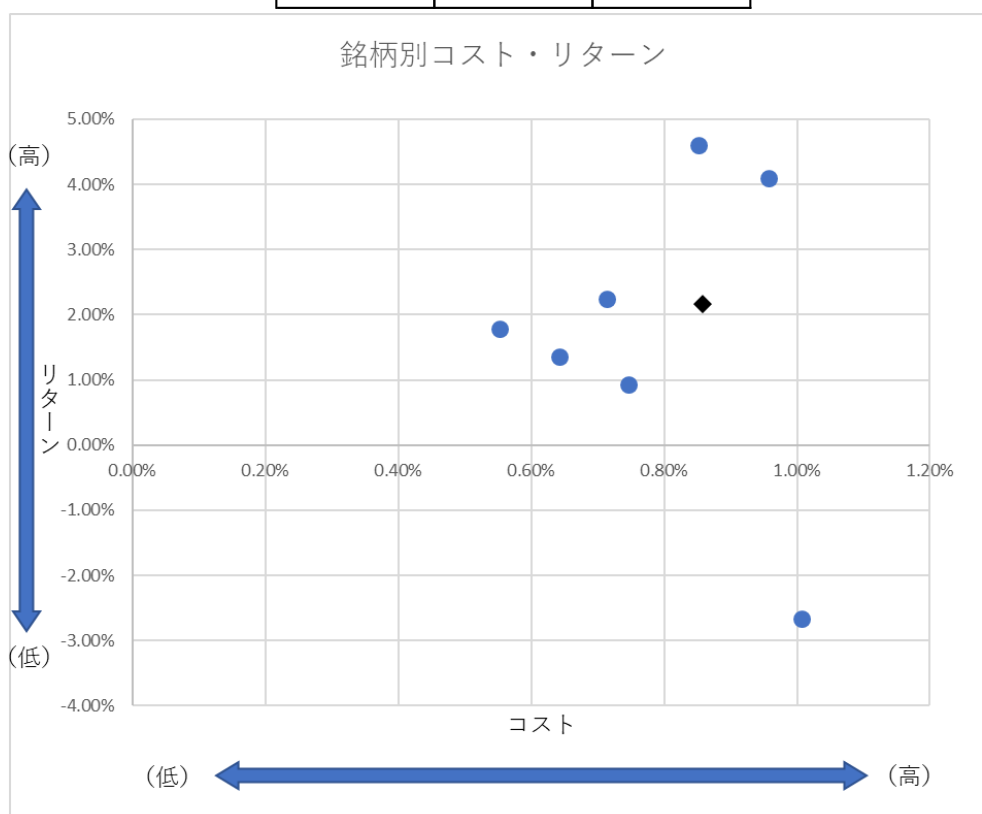
外貨建一時払保険のコスト・リターンは過去5年間の実績を対象としており、当金庫がお客さまへ販売した外貨建一時払保険のコスト・リターンの平均値は、次のとおりです。

①三井住友海上プライマリー生命

当社の取扱い商品では下記7商品の実績となり、平均コスト0.86%に対し、平均リターンは2.15%となりました。

商品名	コスト	リターン
えがお、ひろがる	0.75%	0.92%
おおきな、まごころ	1.01%	-2.67%
しあわせ、ずっと	0.64%	1.35%
しあわせ、ずっと2	0.96%	4.10%
しあわせ、ずっとNZ	0.71%	2.24%
たのしみ、ずっと	0.85%	4.59%
やさしさ、つなぐ	0.55%	1.79%

	コスト	リターン
加重平均	0.86%	2.15%

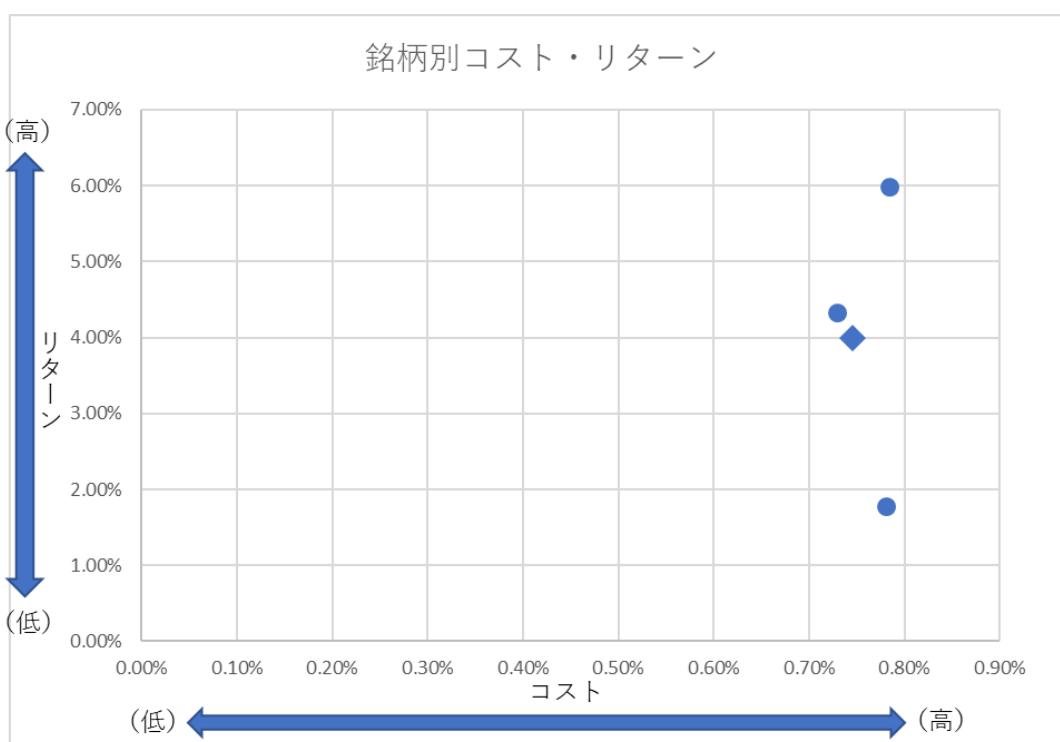


②住友生命

当社の取扱い商品では下記3商品の実績となり、平均コスト0.75%に対し、平均リターンは3.99%となりました。

商品名	コスト	リターン
ふるはーとロードグローバル	0.73%	4.32%
ふるはーとグローバルⅡ	0.78%	1.78%
たのしみグローバル(指数)	0.78%	5.99%

	コスト	リターン
加重平均	0.75%	3.99%

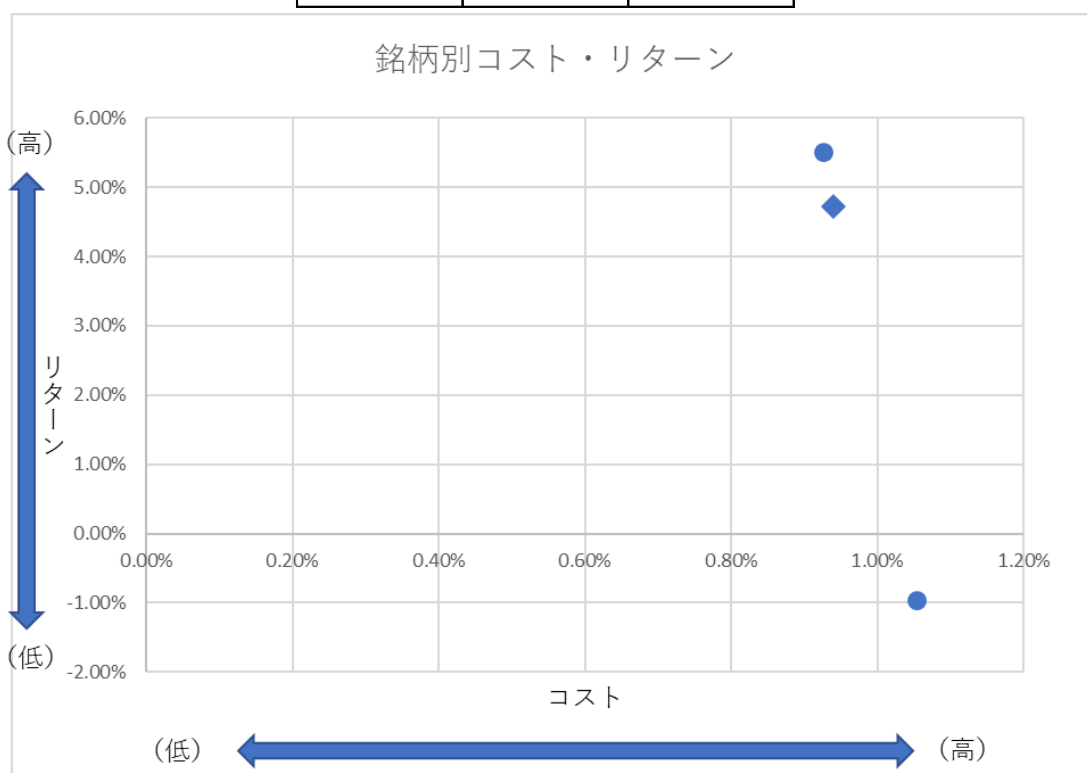


③第一フロンティア生命

当社の取扱い商品では下記2商品の実績となり、平均コスト0.94%に対し、平均リターンは4.72%となりました。

商品名	コスト	リターン
プレミアストーリー2	0.93%	5.51%
プレミアプレゼント2	1.05%	-0.95%

	コスト	リターン
加重平均	0.94%	4.72%

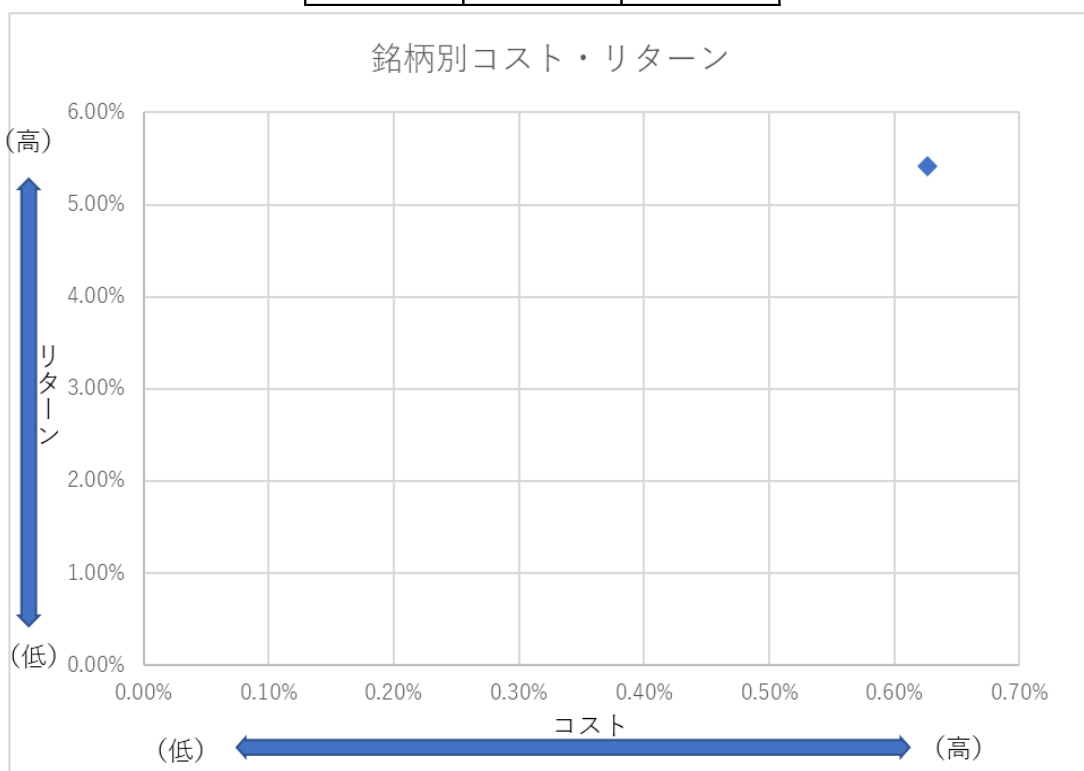


④明治安田生命

当社の取扱い商品では下記1商品の実績となり、平均コスト0.63%に対し、平均リターンは5.41%となりました。

商品名	コスト	リターン
えらべる外貨建終身受取る米	0.63%	5.41%

	コスト	リターン
加重平均	0.63%	5.41%



3. 「お客さま本位の業務運営に関する取組状況」について

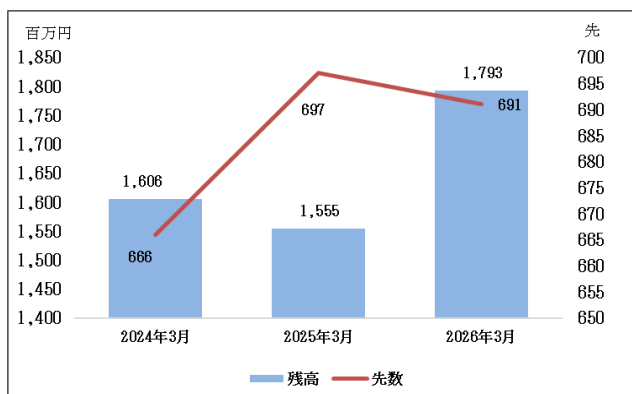
当金庫では、以下の定量指標（自主的KPI）を策定し、定期的にモニタリング・改善を行うことで、お客さま本位の業務運営に向けた取組を継続的に行っております。

この度、2025年度の取組状況（自主的KPI）を公表いたします。

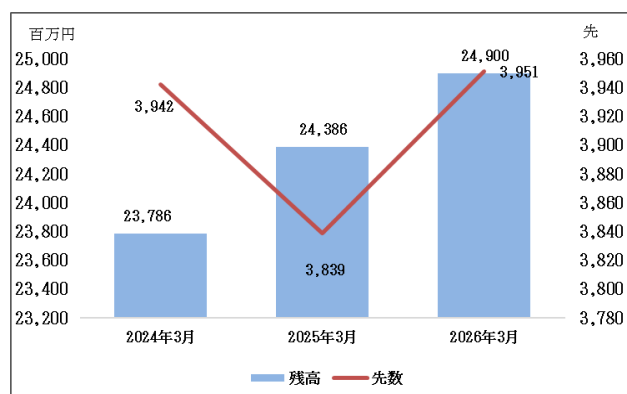
今後も定期的に公表するとともに、随時見直してまいります。

(1) ご契約者先数・預り資産残高の推移

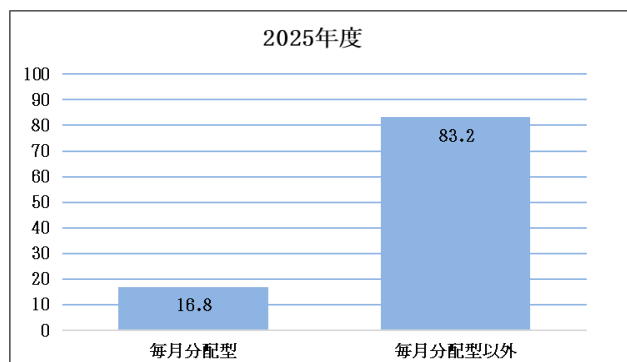
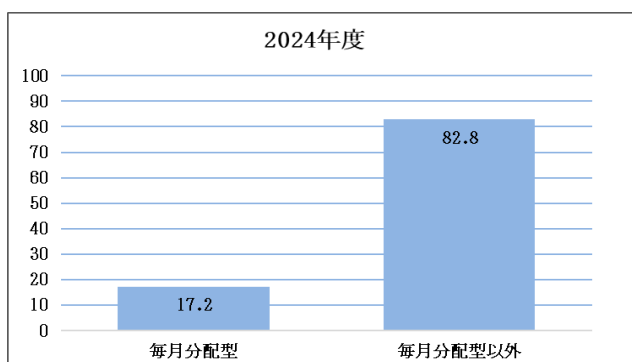
【投資信託】



【生命保険】



(2) 投資信託販売の毎月分配型商品の比率



(3) 投資信託販売上位5銘柄（2025年度）

商品名	投信会社	商品種類	決算頻度	販売額シェア
次世代米国代表株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	米国株	年4回	16.6%
日経平均高配当利回り株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	日本株	年4回	13.5%
世界のいしずえ	三菱UFJアセットマネジメント	債券	毎月	11.3%
ゴールド・ファンド(為替ヘッジなし)	アモーヴァ・アセットマネジメント	コモディティ	年1回	10.6%
グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	アモーヴァ・アセットマネジメント	世界株	年2回	8.4%

(4) 生命保険販売上位5銘柄(2025年度)

商品名	保険会社	商品種類	販売額シェア
ふるはーとJロードⅢ	住友生命	円建・終身保険	44.9%
しんきんらいふ終身FS	フコクしんらい生命保険	円建・終身保険	17.0%
しあわせ、ずっと4(定期支払コース/外貨建)	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	15.3%
おおきな、まごころ3(外貨建)	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	10.5%
しあわせ、ずっと4(積立コース/外貨建)	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	5.3%

(5) 投資信託販売残高上位5銘柄(販売累計)

ファンド名	投信会社	商品種類	決算頻度	残高シェア
新光US-REITオープン(毎月決算型)	アセットマネジメントOne	リート	毎月	9.8%
しんきんリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント	リート	毎月	9.4%
グローバル・ロボティクス株式ファンド	アモーヴァ・アセットマネジメント	世界株	年2回	6.5%
次世代米国代表株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	米国株	年4回	6.5%
グローバル・ヘルスケア&バイオファンド	三菱UFJアセットマネジメント	世界株	年2回	6.4%

(6) 生命保険販売残高上位5銘柄(販売累計)

商品名	保険会社	商品種類	残高シェア
しあわせ、ずっと	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	29.2%
しんきんらいふ終身FS	フコクしんらい生命保険	円建・終身保険	14.9%
おおきな、まごころ	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・終身保険	14.4%
みのり10年	三井住友海上プライマリー生命	外貨/円建・個人年金	11.4%
ふるはーとJロードⅢ	住友生命	円建・終身保険	7.0%

(7) アフターフォローの状況

お客様の預り資産の状況や市場環境などを説明し、今後の運用方針等をご相談させていただくため、高齢のお客様や運用損失が発生しているお客様など、一定の基準を設けて定期的にアフターフォローを実施しております。また、相場急変時など市況の変化に応じ、アフターフォローを実施しております。

【アフターフォロー実施件数】2025年度 3, 272件